
コンコルディア・フィナンシャルグループの「横浜銀行」と「東日本銀行」が不正アクセス検知サービス「FraudAlert」を導入

不正ログイン検知サービスを提供する株式会社カウリス（本社：東京都千代田区、代表取締役：島津 敦好、以下カウリス）は、株式会社コンコルディア・フィナンシャルグループ（本社：東京都中央区、取締役社長：片岡 達也、以下コンコルディア・フィナンシャルグループ）の子会社である、株式会社横浜銀行（本社：神奈川県横浜市、取締役頭取：片岡 達也、以下横浜銀行）と株式会社東日本銀行（本社：東京都中央区、代表取締役頭取：大石 慶之、以下東日本銀行）が、不正ログイン検知サービス「FraudAlert（フロードアラート）」を導入したことを本日お知らせいたします。



不正ログイン検知サービス「FraudAlert」は、FATF（Financial Action Task Force）によるマネー・ローンダリング及びテロ資金供与等対策が求められる銀行、証券会社、クレジットカード事業者、暗号資産交換業者などの金融機関に広くご利用いただいております。FraudAlertが提供する200を超える独自のパラメータからモニタリングを行い、金融庁の定める「疑わしい取引」を多数検知してきており、今では月間約3億件に及ぶログイン・申込・口座開設のモニタリングを行い、ユーザーの全アクセスログを保存しております。

また、過去に不正利用に使われた端末情報のデータベースを有しており、不正利用に使われた端末情報や悪意のあるアクセスを、FraudAlertユーザー企業間で共有することで、銀行、証券会社、クレジットカード事業者、暗号資産交換業者などの業界をまたいで捕捉することが可能です。

この度、コンコルディア・フィナンシャルグループの子会社である「横浜銀行」と「東日本銀行」に、FraudAlertを導入いただくことになりました。

■横浜銀行 東日本銀行 ご担当者様コメント

横浜銀行および東日本銀行は、株式会社カウリスの提供する「FraudAlert」の導入により、インターネットバンキングの不正アクセスの検知精度向上が図れると考えております。お客さまの金融資産を不正ログインから保護し、提供する金融サービスをお客さまが安心安全にご利用いただけるように、これからも金融犯罪対策の強化を図ってまいります。

カウリスでは、より多くの金融機関の皆さまにFraudAlertをご利用いただくことで、異なる銀行やクレジットカード事業者、暗号資産交換業者などにまたがって行われる複雑な金融犯罪から、消費者の皆さまの口座を守る支援をして参ります。

■カウリス会社概要

会社名：株式会社カウリス

代表取締役：島津 敦好

本社所在地：東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル4F FINOLAB内

設立日：2015年12月4日

資本金：55,000,000円

事業内容：不正アクセス検知サービスの開発・提供

URL：<https://caulis.jp/>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社カウリス 神蔵（かみくら）

Mail：pr@caulis.co.jp